



OGU公式サイト-国際交流・留学-

留学制度の概要や提携大学一覧など  
最新情報を掲載しています!



Instagram

留学中の学生による投稿や  
提携大学紹介、イベントのお知らせ  
などを投稿しています!



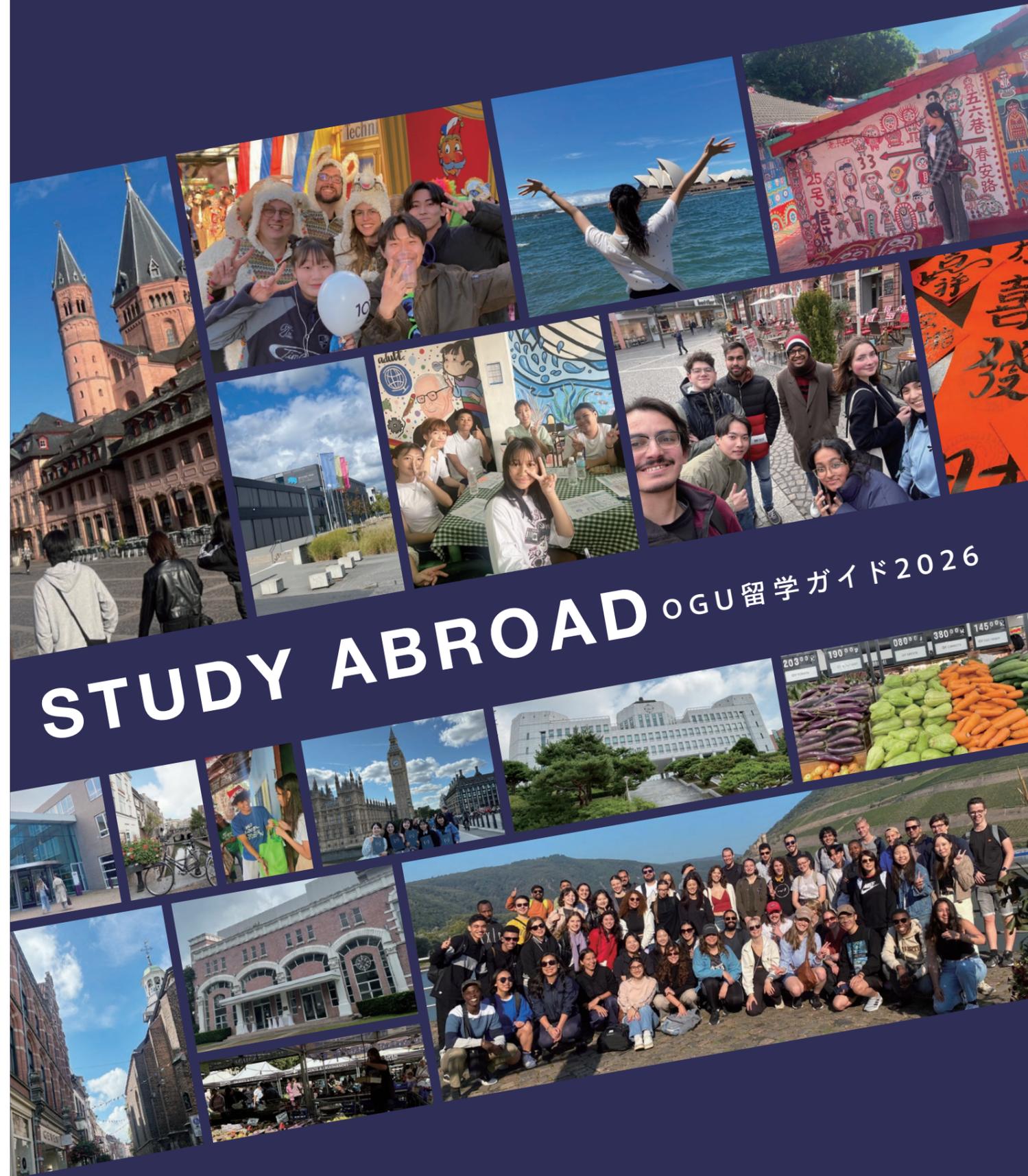
LINEオープンチャット

イベントのお知らせや  
各種説明会の日程などを  
発信しています!

Taking off  
to the World



発行: 大阪学院大学 国際センター  
〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号(1号館1階)  
06-6381-8434(代表)  
inoffice@ogu.ac.jp



# 先輩の4年間を見てみよう!

皆さんはどのような目的で大学生活を送っていますか。国際センターが提供するプログラムは、皆さんの大学生活における一つの選択肢ですが、一歩踏み出すことで、見える世界が大きく広がります。国際センターのプログラムに参加した3人の先輩たちがどのような4年間を過ごしたのか見てみましょう!



## 外国語学部英語学科 杉浦 春樹 4年次生

### 1年次生

- LEI英語プログラム(現Global Studies専攻)に参加
- 授業外でも英語を話す環境を作りたいと思い、留学生のサポートなどをするBuddy Programに参加
- 夏頃からClub KCに所属し、Buddy Programの運営メンバーとなる
- コロナ禍で海外渡航が制限されていたので、夏期休暇中にオンラインのフィリピン英語研修(夏期海外研修)に参加

前期で使い慣れてきた英語が、夏休みの長期休暇で抜けてしまうことを危惧し、休暇中になにかできることはないかと考えていたときに、このオンライン研修を見つけました。英会話にあまり自信がなく、交換留学を目標に段階的に英語力を伸ばすためにはどうすべきかを考え、1対1の英会話レッスンがあるフィリピンの英語研修に参加しました。

- 海外渡航が解禁になったタイミングで、春期休暇中にカナダ・バンクーバーの英語研修(春期海外研修)に参加

現地到着後に食中毒を発症したため、1週間授業に参加できませんでした。そのおかげで保険の使い方や、海外での病院受診の仕方、薬局で薬を受け取る方法などを学び、困難を通して英語力が伸びました。また、授業では上から2番目のPre-Advancedクラスに入ることができ、英語力がないと思込んでいましたが、意外と英語を使っていることに気がつきました。参加を通して得た最大の学びは、目の前のことに全力で取り組むことで、困難を乗り越えながら成長できるということでした。

### 2年次生

- Club KCの副代表に就任 国際交流に力を入れる
- 8月からオランダ・フォンティス応用科学大学に交換留学(1学期間)

他国の同年代の留学生と出会い、日本人とは比べものにならない英語力に圧倒され、最初の2ヶ月間は日本人グループで固まってしまうと。そんな私を変えたのは、ドイツ語のクラスと一緒に履修していた台湾の留学生からの「英語が話せているから日本人だけで固まっていなくて、もっと色々な人に話しかけなよ」という一言でした。この言葉をきっかけに、ジムや大学であいさつを交わす程度の留学生達にも積極的に声をかけるようになりました。その結果、ザンビア出身の学生と仲良くなり、誕生日パーティーに招かれるまでになりました。

- オランダ留学中にスペインで開催された「JAPAN Week」に参加
- 昔から憧れていた消防官になるために、12月頃から公務員試験の勉強を開始
- 3月からドイツ・マインツ専門大学に交換留学(1学期間)

英語プラスアルファの能力がほしいと考え、現地の正規学生向けのビジネスの授業が履修できるマインツ専門大学を選択しました。専門大学という名前の通りビジネス(特にプロジェクト・マネジメント、交渉術、多国籍チームでの活動方法)について深掘りする授業内容で、半年間かけて模擬ビジネスを2つ完成させました。予備知識がない状態で、英語によるビジネスの学習を始めたことで、何度も挫折しそうになり、一人で涙することもありました。しかし、諦めずに学び続けた結果、精神的な強さとビジネスに関する知識を身につけることができました。



### 3年次生

- ドイツから帰国し、Club KCの活動に復帰
- 本格的に公務員試験の勉強を再開
- 公務員試験に不合格になったときのことを考え、民間企業の就職活動も開始
- 留学で夏インターンシップに参加できなかったため、早期選考は困難を極めたが、最終的に1社から内々定を獲得

### 4年次生

- Club KCの代表に就任。総勢22名のメンバーをまとめる
- 就職活動の本選考が開始され、次々に内定を獲得

適性検査は苦手分野を深く諦め、解ける問題を確実にできるようにしました。面接は練習も大事ですが、それより自分の強みや経験、志望理由を整理して言語化したことが内定獲得に繋がったように思います。面接は面接官との「対話」なので、暗記するより、自分らしい言葉にすると話しやすかったです。

- 航空機メーカーの内定を獲得
- 卒業後はヨーロッパに本社を置くエアバス・ヘリコプターズの日本支社で働きます。外資系のため、大学生活で身につけた英語力を発揮できる環境です。国内で約50%のシェアを誇り、医療・防災・防衛・報道などで活躍しているヘリコプターの整備を担当し、回転翼航空整備士としてのキャリアを積んでいく予定です。

## ADVICE この4年間を振り返って、先輩たちへのアドバイス!

居心地の良い環境に身を置くのもいいですが、好きなことを突き詰められるのが大学生活。思い切って様々な挑戦をしてみませんか?夢は見るものではなくて叶えるものです!挑戦に失敗はありません。挑戦の先には自己成長や学びが絶対に待っています!“とにかくやってみる”この考えが大切です。できるかわからない、恥ずかしい、失敗したくない、様々な不安が新たな挑戦を阻みます。しかし、不安を乗り越え信じた道を突き進むと、強靱な精神力と経験値が得られ、次の挑戦の糧になります。夢がある人は夢に近づき、まだ夢が見つからない人は夢を見つけられるかもしれません。私はさらに挑戦を続けます。皆さんも一緒に挑戦しませんか?



## 国際学部国際学科 Siti Farihatunnisa 4年次生

### 1年次生

日本語学校から大学に進学し、新しい友達を作り、新しい環境に慣れるよう努力しました。韓国への交換留学を考えていたため、良い学業成績が求められるように、そして英語力を向上させられるように頑張りました。その後の大学生活の基礎を築く大切な時期でした。

### 2年次生

- 8月から韓国・ハルリム大学に交換留学(1学期間)

英語で学部授業を履修するプログラムだったため、授業についていくだけでも必死でしたが、現地学生や留学生と一緒にディスカッション、グループワーク、プレゼンテーションに取り組みました。この経験を通して英語で自分の意見が述べられるようになりました。また、様々な国からの留学生との出会いにより、さらに国際的で広い視野が持てるようになりました。特にメキシコとフィリピンからの留学生とは親友になり、彼女たちのおかげで留学生活がより充実したものになりました。

### 3年次生

- Club KCに所属

交換留学の経験を生かしたいと思い、Buddy Programに参加しました。フランスとグルジアからの留学生とマッチングされたため、これまで知らなかった文化に触れることができました。また、世界中からやってきた交換留学生との交流を通して、さらに英語でのコミュニケーション能力が向上しました。

- 「Hybrid Asia Exploration」に参加

インドネシアで実施されたインドネシア、マレーシア、タイ、日本の大学のジョイントプログラムに参加しました。現地ではチームリーダーとして、現地の中学生向けのプレゼンテーションの準備にあたり、チームメンバーをまとめる役割を担いました。この経験を通して、リーダーシップ、チームワーク、コミュニケーション能力が身についたと感じています。

### 4年次生

- 大阪・関西万博の国連パビリオンのスタッフとして6か月間従事

大阪・関西万博の国連パビリオンで、国内外から集まったスタッフとともに、ゲストをお迎えしました。国連職員や様々な国の外交官との交流や、皇室の方々ともお会いする機会がありました。この仕事を通して、国際関係への理解がさらに深まり、インドネシアで外交官になるという夢の実現に向けての大きな一歩を踏み出すことができました。

- 製薬会社の内定を獲得

日本でも有数の小林製薬で人事担当として働く予定です。新しい環境で、新しい挑戦になりますが、これから楽しみです。

## ADVICE この4年間を振り返って、先輩たちへのアドバイス!

大学の4年間は自分自身を作る大切な時間だと思います。海外留学をしたり、様々なプログラムに参加したり、新しい人たちに会うチャンスをつかんだり、できることを一杯やってみてください。たとえそれが小さな一歩でも、必ずいつかその経験が大きなチャンスにつながります。自分自身を信じ、目の前のひとつひとつのチャンスを大切にしてください。今日の努力が明日の自分を作ります!

## 外国語学部英語学科 高橋 茜 4年次生

### 1年次生

- LEI英語プログラム(現Global Studies専攻)に参加

### 2年次生

- CETハウスシェアプログラムに参加

海外研修前に親の力を借りずに生活する経験をしてみたいと思い参加することにしました。初めての外国人との共同生活はとても新鮮でした。動機は自分の経験のためでしたが、一緒に過ごしたCET留学生から日本語の質問をされるたび、普段は意識していなかった日本語の違いについて考えたり、年下にもかかわらずとても自立していることに驚かされたりと、彼女から学ぶことが多く、とても刺激を受けました。

- 海外渡航が解禁になったタイミングで、春期休暇中にカナダ・バンクーバーの英語研修(春期海外研修)に参加

参加する目的が明確でなくても、悩むくらいなら飛び込んでみるこの大切さを知りました。「海外に憧れがあり、英語を話せるようになりたい」程度の動機でしたが、自分で実際に体験したことで興味や考えの幅が広がり、今振り返ると本当に参加してよかったと思います。

### 3年次生

- 3月からドイツ・バイロイト大学に交換留学(1学期間)

この留学を通して忘れられないことは、留学先でできた友達のおかげでホームシックから救われたことです。スピーキング力の低さに心が折れ、帰りのフライトを探すくらいホームシックになっていた時、日本にいる友人や家族にも弱音を吐かず、一人で悩んでいました。このどうしようもない状況を留学先の友達に初めて英語で話しました。「あなたはひとりじゃない」と言ってもらえたことが嬉しかったと同時に、自信のない私の英語が相手に伝わり、相談できたことが自信につながり、逆境を乗り越えることができました。

### 4年次生

- 銀行の内定を獲得

就職活動を通して、自信がなくても等身大で挑むこの大切さ学びました。常に自信がなく、面接前も震えるような小心者の私ですが、とにかく笑顔で会話することを意識しました。気負いし過ぎず、面接が終わったら、頑張った自分へのご褒美にスイーツを食べようくらいの気持ちで、あくまで面接はおしゃべりの場だと思って、肩の力を抜いて取り組みました。就職先のりそな銀行では、窓口での入出金の業務や、お客様のお金の困りごとの相談に乗り、適切な資金運用の提案などをする予定です。

## ADVICE この4年間を振り返って、先輩たちへのアドバイス!

興味や好奇心に素直に従って行動してみることや、周りにいてくれる人を大切にしてほしいと思います。興味に素直になってどんなことでもやってみると経験が増え、それに比例して面白い人や物事に会えると思います。また、そうやって自分の好きなことをしているときに一緒に楽しんでもくれる人、しんどいときでも寄り添ってくれる人、気軽に話ができる人を大切に、とにかくいい4年間だったと思う日々を過ごし、素敵な思い出を増やしてほしいです。



## 目次

先輩の4年間を見てみよう!	01
キャンパスでできる国際交流	03
留学準備のためにできること	04
留学生と学ぶ「Japanese Studies」	04
留学までのロードマップ	05
短期留学	
First-Step Study Abroad Program	07
海外研修	08
テーマ別研修	10
長期留学	
交換留学	11
英語+ボランティア留学	13
認定留学	14
奨励金・奨学金	14

※本誌掲載学生の情報は2026年1月現在のものです。

# キャンパスでできる国際交流

## 学生サークル「Club KC」

Club KC (Kokusai Center) は、国際センターと協力して学内の国際交流を推進する大学公認サークルです。留学や海外、国際交流に興味のある学生が集まり、留学生のサポート活動やイベントの企画・運営を行っています。活動内容やイベントの詳細については、Club KCのInstagramを確認してください。



学生体験談

経済学部経済学科  
竹田 虎太郎  
4年次生 | Club KC副代表



- なぜClub KCに参加しようと思いましたか？  
語学力や異文化理解向上のために参加しました。また、海外の人と日本人の考え方の違いを知りたかったからです。
- Club KCはどんな活動をしていますか？  
国際交流がしたい在学生のためのイベントの企画・運営をしています。過去には、道頓堀ツアーや神戸宝探しツアーなどを実施しました。また、留学生の生活のサポートもしています。
- Club KCの活動を通して特に成長したと感じられる点はありますか？  
メンバーをまとめること、協力して目標を達成することの難しさを学びました。この経験を通して、熱量が異なるメンバーの意見や考え方を理解するように努めたところ、みんなが意見を出しやすい雰囲気を作ることができるようになりました。協調性やリーダーシップ力はかなり向上したように思います。
- Club KCの活動・経験が就職活動にどのように生かされましたか？  
就職試験のグループディスカッションで、先陣を切って話すことができました。また、慣れない場所、慣れない人たちというイレギュラーな状況でも、冷静に面接に臨むことができました。これはClub KCでの活動で身につけたスキルが生かされたからだと思います。
- Club KCへの参加を考えている学生に向けてのアドバイス・メッセージ  
4年間の学生生活で何にでもトライしてみましょう。Club KCの活動では、海外の言語や文化が学べ、協調性や問題解決能力、コミュニケーション力が身につきます。留学生と国際交流ができる学内唯一のサークル「Club KC」で一緒に活動しましょう！

## Buddy Program

提携大学から来る交換留学生のバディーとなり、日本での留学生生活をサポートするプログラムです。日常生活や日本語学習のサポート、イベントへの参加を通して、世界各国から来た留学生と友達になることができます。語学力や趣味、興味にあわせてマッチングするため、語学力に自信がない学生も参加できます。

### ポイント

- ★英語だけでなく、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語などの外国語を使う機会がある
- ★活動前に事前研修があるため、未経験でも十分に準備をしたうえでサポートが可能

### 活動期間・募集人数

年2回	秋学期 定員約40人 8月下旬～12月下旬	春学期 定員約40人 1月中旬～5月中旬
-----	--------------------------	-------------------------

## Team SOS (Support Our Students)

日本語や日本文化を学ぶために来日する短期研修生をサポートするプログラムです。交流イベントや学外研修を通して、留学生の日本での滞在がより充実したものになるよう活動します。語学力に自信がない学生でも参加できます。

### ポイント

- ★短期集中で留学生と交流できる
- ★留学生と一緒に日本文化を学べるイベントや学外研修がある
- ★活動前に事前研修があるため、未経験でも十分に準備をしたうえでサポートが可能

### 活動期間・募集人数

年2回	Summer School 定員約15人 6月中旬～下旬 (オンライン) 7月中旬～下旬 (対面)	Winter School 定員約15人 1月中旬～下旬 (対面)
-----	---	--------------------------------------

## CET ハウスシェアプログラム

CET\*を通して日本語や日本文化を学びに来る留学生と、大学近くのシェアハウスやアパートで共同生活を行うプログラムです。日本語ハウスと英語ハウスがあり、申込時に希望する言語を選択することができます。

\*CETアカデミックプログラムは、アメリカに本部をおく留学機関で、世界8か国で留学プログラムを運営しています。日本では大阪学院大学と提携してアメリカの大学生を受け入れています。

日本では大阪学院大学だけ！

### ポイント

- ★家賃・水道光熱費・ハウスから大学までの定期代(電車通学の場合)はCETが負担
- ★国内にいながら留学体験ができるチャンス！将来に向けた第一歩として、多様性の環境で文化交流ができる
- ★共同生活を通して互いにサポートし合うことで、コミュニケーション能力や積極性が身につく
- ★日帰り旅行や一泊旅行を含む、CET主催のイベントが盛りだくさん！

### 実施期間・募集人数

年3回	夏学期 定員50人 6月中旬～8月中旬	秋学期 定員30人 8月下旬～12月中旬	春学期 定員30人 1月中旬～5月中旬
-----	------------------------	-------------------------	------------------------

ハウスシェア以外にも、言語交換を行う「ランゲージパートナー」や、短期プログラムの留学生との交流イベントに参加する「CET★フレンズ」などがあります。いずれも随時参加者を募集していますので、詳しくは1号館1階の掲示板や1号館3階のCETオフィスで確認してください。



詳しくはこちら



## iChat Lounge I-Chat Lounge

13号館1階 開室時間：月～土曜日 10:00-18:00

I-Chat Lounge (International Chat Lounge) は、常駐の外国人スタッフや留学生と主に英語で交流でき、誰でも自由に利用できる学内施設です。会話はすべて英語(外国語)で行われるため、日本にいながら留学体験ができます。スタッフとのチャットを通して英会話力の向上を図るだけでなく、TOEIC®試験対策のサポートや、季節に合わせたさまざまなイベントも実施しています。



詳しくはこちら



# 留学準備のためにできること

## 学内で実施される英語能力試験対策講座

### TOEIC® Listening&Reading Test 対策講座

エクステンションセンターでは、TOEIC® L&Rのスコアアップを目的とした講座を開講しています。資格専門学校から招聘した講師による講義を、低料金で受講することが可能です。なお、資格講座優遇制度のある入試制度で入学した学生は、在学中の4年間、無料で受講することができます。

詳しくはこちら



講座名	日程	時間	受講料	回数	申込期間
スタートアップ講座(月・木)	2026年 4月23日(木)～7月16日(木)	17:30-19:00	38,000円	20	2026年 3月14日(土)～4月14日(火)
スタートアップ講座(火・金)	2026年 4月24日(金)～7月17日(金)	17:30-19:00	38,000円	20	2026年 3月14日(土)～4月14日(火)
夏期集中講座	2026年 8月26日(水)～9月11日(金)	10:00-11:30/11:45-13:15	38,000円	10	2026年 3月14日(土)～7月14日(火)
500点対策講座	2026年10月 8日(木)～2027年1月25日(月)	17:30-19:00	48,000円	20	2026年 7月 1日(水)～9月18日(金)
600点対策春期集中講座	2027年 2月 9日(火)～2月25日(木)	10:00-11:30/11:45-13:15	48,000円	10	2026年12月 1日(火)～2027年1月22日(金)
700点対策春期集中講座	2027年 3月 1日(月)～3月19日(金)	10:00-11:30/11:45-13:15	50,000円	10	2026年12月 1日(火)～2027年2月12日(金)

※日程は都合により一部変更になる可能性があります。最新の情報はウェブページを確認してください。

## 学内で実施される英語能力試験日程

### TOEIC® L&R IP

受験料:3,130円

詳しくはこちら



回	方式	実施日	申込受付期間
1	対面 オンライン	2026年 4月25日(土) 2026年 4月25日(土)～ 5月 2日(土)	2026年 3月25日(水)～ 4月17日(金)17:00
2	対面 オンライン	2026年 6月 6日(土) 2026年 6月 6日(土)～ 6月13日(土)	2026年 5月7日(木)～ 5月22日(金)17:00
3	対面 オンライン	2026年 7月 4日(土) 2026年 7月 4日(土)～ 7月11日(土)	2026年 6月4日(木)～ 6月19日(金)17:00
4	対面 オンライン	2026年10月10日(土) 2026年10月10日(土)～10月17日(土)	2026年 9月10日(木)～10月7日(水)17:00
5	対面 オンライン	2026年12月 5日(土) 2026年12月 5日(土)～12月12日(土)	2026年11月 4日(水)～11月20日(金)17:00
6	対面 オンライン	2027年 1月23日(土) 2027年 1月23日(土)～ 1月30日(土)	2026年12月 7日(月)～2027年1月8日(金)17:00

### 【対面方式】

集合時間/12:30(試験時間:約2時間)  
\*申込者が10名に満たない場合、中止となります。

### 【オンライン方式】

自宅等から上記の実施期間中、任意の時間に1回受験。(試験時間:約1時間)

### TOEFL ITP®

受験料:3,930円

回	方式	実施日	申込受付期間
1	オンライン	2026年 5月23日(土)	2026年 4月 6日(月)～ 4月24日(金)17:00
2	対面	2026年 6月20日(土)	2026年 5月11日(月)～ 5月29日(金)17:00
3	オンライン	2026年 6月27日(土)	2026年 5月18日(月)～ 6月 5日(金)17:00
4	オンライン	2026年11月14日(土)	2026年10月 5日(月)～10月23日(金)17:00
5	対面	2026年11月21日(土)	2026年10月13日(火)～10月30日(金)17:00
6	オンライン	2026年12月12日(土)	2026年11月 2日(月)～11月20日(金)17:00

### 【対面方式・オンライン方式】

集合時間/12:30(試験時間:約2時間)  
\*対面方式は申込者が10名に満たない場合、中止となります。

※TOEFLはオンライン方式も学内での一斉受験となります。

▶受験申込窓口:エクステンションセンター(2号館1階) ▶試験に関する問い合わせ:国際センター(1号館1階)

# 留学生と学ぶ「Japanese Studies」

国際センターでは、海外からの留学生とともに学ぶ「Japanese Studies A~D」を開講しています。授業はすべて英語で実施され、ビジネスや日本文化について学びます。留学で培った英語力を維持したい学生や留学生と交流したい学生におすすめです。なお、受講には一定の条件が設けられています。

配当年次	1年次	受講条件	TOEIC® L&R 600点以上 学部の授業と時間割が重ならないこと	開講期間	秋学期:2026年9月3日(木)～2026年12月11日(金) 春学期:2027年2月1日(月)～2027年5月14日(金)
------	-----	------	--	------	---

申込方法 開講の1か月前をめぐに、国際センターへの事前申請およびTOEIC®スコアの提出

開講科目 開講科目は年度ごとに異なります。2026年度の開講科目については、開講の1か月前をめぐに、国際センターに問い合わせください。

### 参考12025年度実績

春学期			秋学期		
担当者	曜日講時	テーマ	担当者	曜日講時	テーマ
桐原 雅子	月4・木4	Japanese Labor Market and Employment	桐原 雅子	月4・木4	Japanese Business Culture and Practice
金村 優子	木3・木4	Japanese Culture and Community	金村 優子	木3・木4	Power of Japanese Pop Culture
M.モスタファネザード	火4・金4	Japanese Manga and Anime	洪 愷均	火4・金4	Japanese Animation: Theory and Case Studies
木村 遥	金3・金4	History of Japanese Digital Games	A.M.タカハン	水3・水4	Labor, Gender and Society in Japan
			M.メスロビヤン	金3・金4	Japanese Society and Culture
			森 宏一郎	水3・水4	Economy, Business, and Sustainability in Japan
			B. ニュムフ	金3・金4	Contemporary Business Operations in Japan

# 留学までのロードマップ



学年暦	2026年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2028年1月	2月	3月	
	春学期			夏期休暇・オリエンテーション			秋学期			春期休暇・オリエンテーション			春学期			夏期休暇・オリエンテーション			秋学期			春期休暇・オリエンテーション			
キャンパスでできる国際交流	Buddy Program	募集・選考 (秋学期)						募集・選考 (春学期)						募集・選考 (秋学期)						募集・選考 (春学期)					
	Team SOS	募集 (Summer School)			Summer School						Winter School						Summer School						Winter School		
	CET ハウスシェアプログラム	ハウスメイト募集 (夏学期)			夏学期			秋学期			ハウスメイト募集 (春学期)			春学期			夏学期			秋学期			ハウスメイト募集 (春学期)		
短期留学	First-Step Study Abroad Program	募集		参加決定 事前研修 (複数回)		留学・事後研修																			
	海外研修	募集 (夏期)		参加決定 事前研修 (複数回)		留学・事後研修		募集 (春期)		参加決定 事前研修 (複数回)		留学・事後研修		募集 (夏期)		参加決定 事前研修 (複数回)		留学・事後研修		募集 (春期)		参加決定 事前研修 (複数回)		留学・事後研修	
長期留学	交換留学 (秋出発・1学期)									出願締切 選考		合格発表		事前研修 (複数回)								留学 ※出発・帰国日は留学先により異なる 帰国報告会は4月実施予定			
	交換留学 (秋出発・2学期)									出願締切 選考		合格発表		事前研修 (複数回)								留学 (翌年6~7月帰国) ※出発・帰国日は留学先により異なる 帰国報告会は10月実施予定			
	交換留学 (春出発・1学期)			出願締切 選考		合格発表		事前研修 (複数回)				留学 ※出発・帰国日は留学先により異なる										帰国報告会			
	交換留学 (春出発・2学期)			出願締切 選考		合格発表		事前研修 (複数回)				留学 ※出発・帰国日は留学先により異なる 帰国報告会は4月実施予定													
	英語 + ボランティア留学	出願締切 選考		合格発表・事前研修 (複数回)				留学						帰国報告会		出願締切 選考		合格発表・事前研修 (複数回)				留学		帰国報告会は4月実施予定	

## 出願前に確認しよう!

### 参加条件

- 心身ともに健康状態が良好であること。現在治療中の病気だけでなく、心身の健康面で不安がある場合は、主治医等に留学の可否を相談してください。また、必ず大学に事前に申告してください。
- 学内で実施される健康診断を受けていること。何らかの理由で受診していない場合は、事前研修が始まるまでに学外の病院で受診してください(費用は自己負担)。
- 事前研修・事後研修に全日参加できること。無断、または正当な理由なく欠席した場合は、参加が取り消されることがあります。
- 渡航手続きや留学先への出願を自ら進められること。
- 大学が定めた海外留学保険および危機管理サポートに加入すること。
- 休学中の出願については、事前に国際センターに相談してください。場合によっては参加が認められないことがあります。

### プログラムの中止・参加決定後の辞退

- 短期留学は、申込人数が最少催行人数に満たない場合、中止になることがあります。
- 実施先の都合や国際情勢等により、プログラムが中止になることがあります。その場合の手続き等は国際センターの指示に従ってください。
- 参加決定後の辞退はできません。やむを得ない理由で辞退する場合は、キャンセルポリシーに基づいてキャンセル料が発生する可能性があります。

## 留学プログラム参加に向けての準備

### パスポートは取得していますか?

海外で実施されるプログラムに参加する学生は、申請時にパスポートのコピーの提出が必要です。有効なパスポートを所有していない場合は、各都道府県のパスポートセンターで交付の手続きを行ってください。  
※実家を離れて暮らしている学生は、居所申請ができます。ただし、通常より必要書類が多いため、事前に自治体のウェブサイトを確認してください。

### 参加費に含まれているものを確認しましたか?

プログラムの参加費にはビザやパスポート取得費用、その他の個人的な費用は含まれません。長期留学プログラム参加者は全員ビザの取得が必須であり、それに係る費用はすべて自己負担となります。  
※日本国籍以外の学生の場合はビザの取得方法が異なるため、出願前に国際センターに相談してください。



# 1年次生対象! First-Step Study Abroad Program

1年次生を対象に、フィリピンで英語に加え、社会課題やSDGsに取り組むことができるプログラムです。FSSAPと略され、2つのコースから参加するコースを選択することができます。大学生活で初めての夏期休暇中に、海外へのFirst Stepを踏み出しましょう。

期間・時期	2週間・8月下旬～9月上旬
対象者	全学部・1年次生
語学要件	なし
費用	約30万円
奨学金	なし
選考方法	選考なし
単位認定	共通科目「海外研修I」(2単位)
申込締切	2026年5月下旬

※費用は、航空運賃の改定や為替相場の変動により変更になる場合があります。

**★岸辺祭でのフェアトレード商品の販売★**  
 帰国後は、10月に開催される学園祭「岸辺祭」で、学生自らが現地NGO「Dear Me」やNGO LOOBのフェアトレード商品の販売を行います。現地で得た学びを実践的にアウトプットできる、非常に良い機会です。売上は生産者の収入となり、商品の購入が社会貢献活動につながります。



## ① 英語+社会課題コース【派遣先】 エンデラン大学(マニラ)

**【コース詳細】**  
 エンデラン大学では、平日に1日6時間の授業(マンツーマン+グループ)を受講し、日常会話で使える英語力を身につけながら、スピーキング力を強化します。週末には、ストリートチルドレンを支援する現地NGO「Dear Me」と連携し、社会課題について考えるツアーが実施されます。そのほかにも、フィリピンならではのアクティビティを体験したり、市内観光を楽しんだりすることができます。

**ABOUT エンデラン大学**  
 エンデラン大学は2005年に設立された、国際的にも高水準な教育体制を誇る4年制大学です。大学が運営する語学研修センターでは、充実した研修プログラムを提供しており、経験豊富な教員が学生をサポートしています。



学生体験談

経営学部ホスピタリティ経営学科  
**富田 帆夏** [2年次生] エンデラン大学(フィリピン) / 2024年度

**●なぜFSSAPに参加しようと思いましたか?**  
 観光客が増えたなかで道を聞かれることがあり、その経験から、英語力を身につけてスムーズに会話ができるようになりたいと思いました。海外に行ったことがなかったため、気軽に海外に触れられる2週間のプログラムを選びました。また、フィリピンは日本から近いので、最初の海外体験には適していると考えました。

**●留学中に印象に残っている出来事はなんですか?**  
 マンツーマンの英語レッスンでは、先生の質問になかなか答えられず、毎日、頭の中にある単語を引き出しながら拙い文章で会話をしていました。また、少しでも会話ができるように、友達と寮で寝る前に英語で話す時間を持つなど、みんなで一生懸命取り組んだことが印象に残っています。

**●留学で得た学びや経験はなんですか?**  
 海外に行くことで、世界が広がったと感じました。日本とは異なる文化や食べ物を肌で感じる事ができ、日本がいかに安全で綺麗な国であるかも実感しました。また、英語で伝えようとする姿勢や、自分から積極的に話しかける行動力も身につきました。

**ADVICE** これから参加する学生に向けてのアドバイス・メッセージ  
 FSSAPは、1年生のときにしか参加できないプログラムです。英語や海外に抵抗がある学生でも、2週間という短期間なので挑戦しやすいと思います。少しでも海外に興味があるなら、ぜひ参加すべきだと思います。

## ② 英語+SDGsコース【派遣先】 GITC (Green International Technological College) (イロイロ)

**【コース詳細】**  
 GITCでは、平日に1日6時間の英語授業(マンツーマン+グループ)を受講し、スピーキング力を強化します。現地の学部授業に参加できるほか、大学生との交流の機会も充実しています。また、NGO LOOBと協力し、現地のゴミ処理について学ぶことで、SDGsに取り組む姿勢を養うことができます。また、スペイン統治時代や日本軍占領時の歴史が色濃く残る街・イロイロで異文化理解を深めます。

**ABOUT GITC**  
 GITCは2003年に設立された観光ビジネスに特化した4年制単科大学で、マニラから飛行機で約1時間のパナイ島南部・イロイロ市に位置しています。大学付属の語学学校は、語学試験対策や目的別英語学習で高い評価を受けています。



学生体験談

外国語学部英語学科  
**幸月乃** [2年次生] GITC(フィリピン) / 2024年度

**●なぜFSSAPに参加しようと思いましたか?**  
 1年次生の時からLEI(現Global Studies専攻)で勉強していますが、初めは全く英語が理解できず、授業についていけませんでしたが、少しでも英語を話せるようになりたいと思い、参加しました。

**●留学中に印象に残っている出来事はなんですか?**  
 ゴミ処理場が印象に残っています。何年もリサイクルされずに放置されたゴミが山のように積み重なり、貧困層の人々や、大学に行きたくても行けない若者たちが働いている姿を目にしました。日本では考えられない状況に衝撃を受け、これまで自分が当たり前だと思っていたことがそうでないことに気づきました。これからゴミ問題について自分にできることを考えて行動しようと思いました。

**●留学で得た学びや経験はなんですか?**  
 私は授業でなかなか自分から発言することができませんでしたが、一緒に行った友人は積極的に手を挙げて発言していました。その姿を見て、英語に自信がなくても、自分から積極的に話すことや行動を起こすことが大切だと実感しました。

また、貧困層の人々の家を見学した際には、飲み水を井戸から汲まなければならないことや、拾ってきた木材を使って自分たちで家を建てていることに驚きました。また、そこに住む汚れた服を着て、同じように汚れた人形を抱えた女の子が明るく手を振っているのを見て、自分に何かできないだろうかと思うようになりました。この経験をきっかけに、募金活動にも積極的に貢献するようになりました。

**ADVICE** これから参加する学生に向けてのアドバイス・メッセージ  
 長期留学に不安や心配がある人は、まず短期留学に参加することをおすすめします。私も、いきなり長期留学に挑戦するのは不安だったので、この短期留学に参加しました。実際に参加してみると、フィリピンのこともいろいろ学ぶことができ、とても良い経験になりました。短期でも英語力は向上しますし、帰国後のTOEICなどの英語試験に対するモチベーションも上がりました。迷っているなら、ぜひ参加してみてください。

# 海外研修

夏休みや春休みを利用して、海外の大学や語学学校で集中的に学習する短期の研修プログラムです。

特徴	① 語学要件なし!	② 翌学期に2単位修得可能!	③ 1名から派遣可能!
----	-----------	----------------	-------------

期間・時期	2～6週間・8～9月 / 2～3月
対象者	全学部・全学年
語学要件	なし
費用	行先により異なる
奨学金	なし
選考方法	選考なし(ただし、単位修得状況や出席状況が著しく不良であるなど、研修先の授業や活動に適切に参加できないと判断された場合は、参加が認められないことがあります。)

単位認定	共通科目「海外研修I」 または「海外研修II」(各2単位)
申込締切	夏期海外研修・・・2026年5月下旬 春期海外研修・・・2026年11月下旬 ※研修により締切が早まる場合もあります。



## 2026年度 夏期海外研修 研修先一覧

内容	国・地域	研修先	研修期間	費用(概算)	募集人数	滞在形式	食事
英語研修	カナダ	ランガラ大学	2026年8月3日(月)～8月23日(日)	<21日間> 約88万円	15名	ホームステイ(2人部屋)	朝食・夕食
	ベトナム	RMIT大学 サイゴンサウスキャンパス	2026年8月16日(日)～8月30日(日)	<15日間> 約36万円	1名～	ホテル	朝食のみ
	アメリカ	EFサンディエゴ校	【4週間コース】2026年8月2日(日)～8月30日(日) (29日間) 【6週間コース】2026年8月2日(日)～9月13日(日) (43日間)	約99万円 約121万円	1名～	ホームステイ(2人部屋)	平日:朝夕 土日祝:朝食
	オーストラリア	EFシドニー校	【4週間コース】2026年8月1日(土)～8月30日(日) (30日間) 【6週間コース】2026年8月1日(土)～9月13日(日) (44日間)	約59万円 約76万円	1名～	ホームステイ(2人部屋)	平日:朝夕 土日祝:朝食
	イギリス	EFロンドン校	【4週間コース】2026年8月1日(土)～8月30日(日) (30日間) 【6週間コース】2026年8月1日(土)～9月13日(日) (44日間)	約83万円 約102万円	1名～	ホームステイ(2人部屋)	平日:朝夕 土日祝:朝食
韓国語研修	韓国	ダングック大学	2026年8月3日(月)～8月21日(金)	<19日間> 約31万円	1名～	学生寮(2人部屋)	なし

※2026年1月現在の情報です。今後変更になる可能性があります。  
 ※費用は、航空運賃の改定や為替相場の変動により変更になる場合があります。  
 ※現地での定員に達し次第、募集を締め切る場合があります。

## 参考 | 2025年度 春期海外研修 研修先一覧

内容	国・地域	研修先	研修期間	費用(概算)
英語研修	オーストラリア	EFシドニー校	2026年2月7日(土)～2・3・4・5週間コースの中から選択	約48万円～約76万円
	オーストラリア	EFパース校		約48万円～約70万円
	イギリス	EFロンドン校		約54万円～約81万円
	マルタ	EFマルタ校	2026年2月8日(日)～2・3・4・5週間コースの中から選択 ※シンガポールのみ2・3・4週間コースの中から選択	約46万円～約76万円
	シンガポール	EFシンガポール校		約40万円～約60万円
	アメリカ・ハワイ	EFホノルル校		約51万円～約81万円

学生体験談

経営学部ホスピタリティ経営学科  
**西田 梨琴** [3年次生] EFシドニー校(オーストラリア) / 2024年度春期・2年次(参加時)

**●なぜ海外研修に参加しようと思いましたか?**  
 大学生のうちに、自分の知らない世界に触れてみたいという気持ちが、ずっと心のどこかにありました。今の環境にいれば安心ではあるものの、どこか物足りなさを感じていたため、勇気を出して留学に挑戦しようと思いました。

**●どのような留学生活でしたか?**  
 留学中は不安や戸惑いを感じる場面が多くありました。特に、英語が得意ではない中で現地の人と会話する時に、思うように伝わらず落ち込みました。しかし、生活に慣れるにつれて少しずつ英語が聞き取れるようになり、語学力の向上を実感できるようになりました。毎日の買い物や授業で、以前はできなかったことができるようになったことは、大きな自信につながりました。先生や周囲の人たちの支えもあり、英語で会話する楽しさを感じられるようになりました。

**●留学中に印象に残っている出来事はなんですか?**  
 日本との価値観や生活習慣の違いを強く実感しました。生活面では、スーパーなどのお店が早く閉まる生活リズムが、日本との大きな違いだと感じました。交通面では、ICカードの利用料金が1週間あたり50ドルの上限があり、上限に達すると、それ以上はどれだけ公共交通機関を利用しても追加で料金がかららないお得な仕組みでした。食文化では、カンガルーのお肉を使ったバーガーやオーージービーフを食べ、日本のお肉よりあっさりした味わいが印象的でした。オーストラリアは一つの文化ではなく、さ



さまざまな国の文化が混ざり合った社会であることも感じました。

**●留学で得た学びや経験はなんですか?**  
 英語が完璧でなくても伝えようとする気持ちがあれば人とつながれることを実感しました。分からないまま聞くのではなく、「ゆっくり話してほしい」、「もう一度言ってほしい」と伝えることで、少しずつ会話が成り立つようになりました。最初は不安でいっぱいでしたが、異文化の中で生活し、一人でできることが増えるにつれて、自分に自信が持てるようになりました。日本では得られなかった達成感を味わえたことで、精神的にも成長できたと感じています。この留学は、自分を大きく成長させてくれた大切な経験です。

**ADVICE** これから参加する学生に向けてのアドバイス・メッセージ  
 留学前は不安なことがたくさんあると思いますが、完璧な英語力は必要ありません。最初はうまくいかないことや落ち込むこともありますが、その経験が後々自信につながります。留学という新たな挑戦の場で勇気を出して一歩踏み出せば、必ず自分の成長を実感できるはずです。失敗を恐れず、留学生活を思いきり楽しんでほしいと思います。また、旅行よりも長く滞在できるので、現地の文化や生活にたくさん触れてください!

# 海外研修

**英語研修** **ランガラ大学**  **Langara College** **研修期間** 2026年8月3日(月)～8月23日(日)〈21日間〉 **費用(概算)** 約88万円

国・地域 カナダ  
 募集人数 15名  
 授業時間 週25時間  
 レベル別クラス あり  
 滞在形式 ホームステイ(2人部屋)  
 食事 朝昼夕

**ランガラ大学の"Summer English Language Program"を受講します。**

- 大学内にある語学学校で学ぶため、海外大学の雰囲気を楽しむことができます。
- グループワークやプロジェクト型学習が組み込まれているため、実践的な英語力を身につけることができます。
- 市内探訪やカヤック体験、熱帯雨林探検など、アクティビティが充実しています。



**英語研修** **RMIT大学サイゴンサウスキャンパス**  **RMIT University Saigon South campus** **研修期間** 2026年8月16日(日)～8月30日(日)〈15日間〉 **費用(概算)** 約36万円

国・地域 ベトナム  
 募集人数 1名～  
 授業時間 週25時間  
 レベル別クラス あり  
 滞在形式 ホテル  
 食事 朝食のみ

**オーストラリア・RMIT大学(ロイヤル・メルボルン工科大学)サイゴンサウスキャンパスの"English Study Tour"を受講します。**

- アジアにいながら、キャンパス内の公用語は英語。「100% English speaking campus」の環境で学べます。
- ペアワーク、グループワークやプロジェクトが多く、英語のスピーキング力を高めることができます。
- 現地の文化体験やフィールドトリップなど、多彩なアクティビティがあります。
- アジアのキャンパスで学ぶことにより、費用を抑えて英語研修に挑戦することができます。



**英語研修** **EFサンディエゴ校**  **EF San Diego** **研修期間** [4週間コース] 2026年8月2日(日)～8月30日(日)〈29日間〉 **費用(概算)** 約99万円  
 [6週間コース] 2026年8月2日(日)～9月13日(日)〈43日間〉 約121万円

国・地域 アメリカ  
 募集人数 1名～  
 授業時間 週17時間  
 レベル別クラス あり  
 滞在形式 ホームステイ(2人部屋)  
 食事 平 日:朝夕  
 土日祝:朝昼夕

**世界20か国に展開する語学学校EFで、英語の4技能をバランスよく学ぶ"ジェネラルコース"を受講します。**

- 太平洋を一望できる近代的なキャンパスで、ジムやダンス/ヨガスタジオ、サッカー場が完備されています。
- 年間を通して温暖で雨が少なく、特に夏場は湿度が少なく快適に過ごせます。
- 毎日魅力的なアクティビティが用意されています。(無料アクティビティ例)ビーチバレー、サッカー、BBQ (有料アクティビティ例)メジャーリーグ観戦、デズニールランドツアー、ユニバーサルスタジオツアー



**英語研修** **EFシドニー校**  **EF Sydney** **研修期間** [4週間コース] 2026年8月1日(土)～8月30日(日)〈30日間〉 **費用(概算)** 約59万円  
 [6週間コース] 2026年8月1日(土)～9月13日(日)〈44日間〉 約76万円

国・地域 オーストラリア  
 募集人数 1名～  
 授業時間 週17時間  
 レベル別クラス あり  
 滞在形式 ホームステイ(2人部屋)  
 食事 平 日:朝夕  
 土日祝:朝昼夕

**世界20か国に展開する語学学校EFで、英語の4技能をバランスよく学ぶ"ジェネラルコース"を受講します。**

- 最新ツールを備えた明るい教室や広々とした学生ラウンジなど、学習環境が充実しています。
- ショッピングエリアやレストランまで徒歩1分、セントラル駅へも徒歩10分とアクセス抜群です。
- 毎日魅力的なアクティビティが用意されています。(無料アクティビティ例)市内ツアー、テニス、カラオケパーティー (有料アクティビティ例)イルカウォッチング、レッスン付きのサーフキャンプ、オペラハウスツアー



**英語研修** **EFロンドン校**  **EF London** **研修期間** [4週間コース] 2026年8月1日(土)～8月30日(日)〈30日間〉 **費用(概算)** 約83万円  
 [6週間コース] 2026年8月1日(土)～9月13日(日)〈44日間〉 約102万円

国・地域 イギリス  
 募集人数 1名～  
 授業時間 週17時間  
 レベル別クラス あり  
 滞在形式 ホームステイ(2人部屋)  
 食事 平 日:朝夕  
 土日祝:朝昼夕

**世界20か国に展開する語学学校EFで、英語の4技能をバランスよく学ぶ"ジェネラルコース"を受講します。**

- イギリスらしい歴史を感じるビクトリア朝の赤レンガの校舎で学びます。
- ロンドン・アイやビッグ・ベンなどの観光スポットが近くにあるため、授業後に街の散策を楽しめます。
- 毎日魅力的なアクティビティが用意されています。(無料アクティビティ例)スポーツイベント、クイズナイト、ゲーム大会 (有料アクティビティ例)サッカー観戦、テムズ川ボートツアー、ストーンヘンジツアー



**韓国語研修** **ダングック大学**  **Dankook University** **研修期間** 2026年8月3日(月)～8月21日(金)〈19日間〉 **費用(概算)** 約31万円

国・地域 韓国  
 募集人数 1名～  
 授業時間 週17時間  
 レベル別クラス あり  
 滞在形式 学生寮  
 食事 なし

**ダングック大学の"Korean Immersion Program"を受講します。**

- 大学のある龍仁市は、ソウルの江南までバスで約50分と、都市部へのアクセスが抜群です。
- 現地のバイ学生と日常的に交流でき、生きた韓国語を学ぶことができます。日本語を話せる学生もいるので安心です。
- 周辺には韓国の歴史や生活様式が学べる「韓国民俗村」や韓国最大級のテーマパーク「エバーランド」などがあります。
- 大阪学院大学の海外提携大学のため、将来の交換留学先として選択することも可能です。



学生体験談

外国語学部英語学科 **田口 葉琉**  **2年次生** **ダングック大学(韓国) / 2025年度夏期・2年次**



**●なぜ海外研修に参加しようと思いましたか？**  
 K-POPを聴くようになったことがきっかけで韓国語に興味を持ち、大学では韓国語の授業を履修しました。そのうち、授業で学んだことを現地で実際に使ってみたいと思うようになり、この短期研修への参加を決めました。

**●どのような留学生活でしたか？**  
 日本と比べると不自由に感じることもありましたが、反対に日本より快適に思うこともありました。不自由に感じた点は、トイレトベーパーを流せなかったことや、コインランドリーを利用する際に専用アプリをダウンロードしてお金をチャージしなければならなかったことです。一方、快適だと感じた点は、交通費(バス・電車)が日本と比べて安かったことです。また、クレジットカードの普及率が高く、交通費のチャージ以外で現金を使う機会がほとんどなく、とても便利でした。

の冒険のように感じられ、とても印象に残っています。

**●留学で得た学びや経験はなんですか？**  
 サポートしてくれた現地大学の学生たちに、韓国の文化について質問しながら交流する中で、事前に調べていた文化やマナーを実際の場面で確かめることができました。また、韓国の学生だけでなく、ドイツやアメリカなど、さまざまな国や地域から来ている学生たちと積極的にコミュニケーションをとったことで、語学力向上につながったと実感しています。特に、彼らの学びに対する姿勢が素晴らしいと感じました。こうした経験を通じて、言葉だけでなく現地の人の考え方や生活を体感できたことが、大きな学びとなりました。

**ADVICE** **これから参加する学生に向けてのアドバイス・メッセージ**

留学中は、韓国の学生や他の参加学生たちと積極的にコミュニケーションを取り、さまざまなことに挑戦してみてください。授業はレベルごとにクラス分けされているので、出身国や地域に関係なく一緒に授業を受けることができます。授業は基本的に韓国語で進められますが、難しいところは翻訳アプリや簡単な英語を使って先生が説明してくれるので、確実に実力がつきます。また、すべてのアクティビティには現地のインタン学生が同行し、サポートしてくれるので安心です。このプログラムは、韓国に興味のある学生にとってもおすすめです！

## NEW テーマ別研修

専門性を持つ教員が引率し、海外で学生がテーマに沿った学びを深めるプログラムです。事前・事後研修を行い、2単位を修得することができます。なお、本プログラムはテーマに沿った学習内容のため、案内のあった学部・学科の学生のみ申し込みが可能です。

**2026年度夏期 バリ島・ウェディング研修** 

**期間・時期** 4泊6日・8月下旬 **費用** 約23万円  
 ※費用には、航空券代、宿泊費、食事代(朝食5回&昼食4回&夕食3回)、アクティビティ費用、現地での交通費(空港・駅・ホテル間等)が含まれます。

**内 容**

- ラグジュアリーホテル・挙式場の見学
- バリ文化やウェディングに関する座談会への参加
- 実際の挙式会場での模擬挙式体験
- GWKカルチュラルパークでのバリ文化体験
- 現地の大学(デンバサール・マハサラスワティ大学)の学生との異文化交流



**2026年度春期 フィンランド・ホスピタリティ研修** 

**参考 | 2025年度実施内容**

**期間・時期** 9泊12日・2026年2月26日(木)～3月9日(月) **費用** 約35万円  
 ※費用には、航空券代、燃油特別付加運賃、空港諸税等、宿泊費、食事代(朝食1回&昼食6回分)アクティビティ費用、スオメンリナ要塞およびエストニアへのフェリー代を含む現地での交通費、海外留学旅行保険代、危機管理費用が含まれます。

**内 容**

- フィンランドの提携大学2校(ハーガヘリア応用科学大学・ラウレア応用科学大学)を訪問し、フィンランドの文化やホスピタリティに関する講義を受講
- フィンランド料理のクッキングレッスン
- ヘルシンキ市内のホテル訪問
- ヘルシンキ市内観光・スオメンリナ要塞(世界遺産)
- エストニア・タリンへの日帰り旅行 など



※費用は、航空運賃の改定や為替相場の変動により変更になる場合があります。

# 交換留学

大阪学院大学と学生交換協定を結んでいる海外の大学(提携大学)で、1学期間または2学期間学ぶプログラムです。



特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 留学先大学での授業料が免除されます</li> <li>② 留学先大学で修得した単位は帰国後に本学の単位として認定されるため、4年間での卒業が可能です</li> <li>③ 留学期間が選べます(1学期:約4か月、2学期:約10か月)</li> </ul>
種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 専門留学: 正規科目を履修   現地の学部授業を受講し、現地学生やその他の留学生と一緒に学びます。</li> <li>● 語学留学: 留学生向けの語学コースを履修   ささまざまな国・地域の留学生と一緒に語学を学びます。</li> </ul>

期間・時期	1学期間(約4か月)または2学期間(約10か月)(年2回) ● 秋出発 / 開始時期: 8月中旬～10月 ● 春出発 / 開始時期: 2月中旬～4月
対象者	全学部・2年次以上(1年次に、次年度の春出発への出願は可能) ※休学中に交換留学はできません。休学中の出願については国際センターに相談してください。
出願要件	以下の2つの要件を出願時までに満たしていること

費用	留学先大学での授業料が免除されます。(本学の授業料は納付する必要があります。) ※往復航空券代を含む移動費、ビザ取得費、生活費、居住費、保険費等その他留学に係る費用はすべて自己負担となります。
奨学金	● 交換留学奨励金(10・15・20万円/学期) ● 日本学生支援機構(JASSO) 海外留学支援制度(協定派遣) (8・9・11・12万円/月) ※詳細はP14

選考方法	出願後、書類審査と面接のうえ合格を判定します。
単位認定	留学先で修得した単位は、本学の単位として認定することが可能です。
派遣先大学・募集人数	毎年10月に発行される「交換留学募集要項」を確認してください。
出願締切	● 2026年度春出発(2027年2月中旬～4月出発) 2026年7月上旬～中旬 ● 2027年度秋出発(2027年8月中旬～10月出発) 2027年1月中旬～下旬

- ① GPA (Grade Point Average)  
専門留学: GPA累計2.5以上が望ましい  
語学留学: GPA累計2.3以上が望ましい
- 〈注意点〉  
・出願時のGPAを基準としますが、合格後に著しく低下した場合は派遣を中止することがあります。  
・GPAの基準を満たしていない学生は、事前に国際センターに相談してください。
- ② 語学要件  
「交換留学募集要項」に掲載された各大学の語学要件
- 〈注意点〉  
・複数の試験を並記している場合は、いずれか一つを満たしていれば出願することができます。  
・原則として、出願時から2年以内に受験したものが有効です。ただし、試験団体が定める有効期限が切れている場合は無効となります。

学生体験談

経営学部経営学科  
物部 孔明 4年次生 ベジェ大学(韓国) 2024年度秋出発(2学期)・3年次～4年次

- **なぜ留学しようと思いましたか?**  
大学4年間で、ただ単位を修得して卒業するだけでは、貴重な時間を十分に生かきれないと感じていました。そんなときに交換留学を知り、新しい環境に挑戦してみるチャンスだと思いました。韓国語は日本でも勉強できますが、海外で生活し、文化や言語に直接触れることで、より深く学び、成長できると思い留学を決めました。
- **留学のためにどのような準備をしましたか?**  
留学に向けて、まず事前学習として日本の文化や社会について理解を深めるとともに、海外の文化的特徴についても学びました。また、韓国語の資格取得を目標に語学学習を進め、基礎力を身につけることで渡航に備えました。
- **留学中に印象に残っている出来事はありますか?**  
特に印象に残っているのは、サークル活動を通して多くの学生と関わることができた点です。毎週行われる活動は内容が異なり、チームで協力して行う企画も多かったです。初めは韓国語でのやり取りに緊張していましたが、現地学生が積極的に話しかけてくれたことで、自然と交流の輪が広がりました。また、サークル後には一緒に食事に行くことが多く、彼らと文化や考え方について深く話し合う時間は、私にとって非常に刺激的で貴重な経験となりました。特に学外で行われたボーリングやピクニックでは、教室とは違うリラックスした雰囲気の中で交流でき、留学生活の中でも忘れられない思い出となりました。
- **留学で得た学びや経験はなんですか?**  
留学を通して、異文化理解の大切さと、主体的に行動することの重要性を学びました。日本とは生活習慣や価値観が異なる環境で生活するなかで、相手の立場を理解しようとする姿勢が自然と身につきました。また、韓国語のみでの生活は簡単ではありませんでしたが、日常会話や授業、サークル活動を通じて実践的な語学力を修得することができました。特に、相手に伝えるように工夫して話すことや、自分の考えをわかりやすく伝えることの重要性を実感しました。こうした経験から、言語だけでなく、他者との関わり方についても多くを学ぶことができました。
- **留学を通して特に成長したと感じられる点はなんですか?**  
私は留学を通して、「自分から行動し、人と関わる姿勢」が身についたことが、自分の大きな成長だと感じています。初めての海外生活では不安や戸惑いもありましたが、その状況を変えるには自分から動く必要があると気づき、サークル活動や授

業で積極的に話しかけるような心がけました。その結果、多くの友人ができてだけでなく、人と関わる楽しさを感じられるようになり、自分の考えを言葉にして伝える力も身につきました。また、問題が起きたときにも、自分で調べたり、友人に相談したりしながら解決できるようになり、精神的にも大きく成長できたと感じています。

● **留学経験が就職活動や進路選択にどのような影響を与えますか?**  
留学経験は、将来の進路選択において大きな強みになると考えています。異文化の中で生活し、言語や価値観の異なる人々と協力して過ごした経験は、柔軟性や適応力を高める貴重な機会となりました。また、日常生活やサークル活動を通して培ったコミュニケーション能力や、自分の意見を主体的に発信する姿勢は、社会に出ても役立つ力だと感じています。就職活動では、留学で得た経験をもとに、自分がどのように成長したかを具体的に伝えることで、企業に対して前向きな姿勢や挑戦する意欲をアピールできたと考えています。さらに、実際に留学を経験したことで、「将来は海外と関わる仕事に携わりたい」という思いが強くなり、就職活動では国際的な物流に関わる企業を中心に志望するようになりました。

**ADVICE** これから留学する学生に向けてのアドバイス・メッセージ

留学を考えているなら、ぜひ挑戦してほしいです。大学4年間は長いようであつという間で、そのなかでどのような経験を積むかが、自分の成長につながります。社会に出てからはなかなか得られない留学という機会を、大学の制度を活用して経験してみてください。

留学では、現地では学べないことに触れ、価値観が大きく変わる瞬間を何度も経験しました。不安を感じることもあると思いますが、派遣先大学の国際室の方々丁寧にサポートしてくれるので、安心して生活できます。少しでも興味があるなら、一歩踏み出すことを強くおすすめします。



学生体験談

情報学部情報学科  
林 璃歩 3年次生 バイロイト大学(ドイツ) 2024年度秋出発(1学期)・2年次(参加時)

留学の成果: 留学前 TOEIC®600点 → 留学後 TOEIC®845点

- **なぜ留学しようと思いましたか?**  
以前から漠然と海外に行きたいという思いがあり、高校生のときにニュージーランドへ短期留学する予定でしたが、コロナの影響でキャンセルになったため、大学生で留学しようと考えていました。留学先は最初からドイツに決めていたわけではありません。将来はスイスに住んでみたいと考えていたので、スイスの公用語の一つであるドイツ語を話すドイツを選びました。また、初めての海外生活だったため、慣れない国での生活はハードルが高いと感じ、日本と似ている国を留学先に選びました。
- **留学のためにどのような準備をしましたか?**  
私は情報学部所属しており、大学では英語に触れる機会がほとんどなかったため、自ら英語を読む・話す機会を作る必要がありました。通学中に単語を覚えたり、ポッドキャストで英語のラジオを聞いたりしました。また、アウトプットも重要だと感じ、I-Chat Loungeを利用して、外国人スタッフと会話をするようになりました。さまざまな勉強法を試すなかで、最も効果を感じたのはSNSでネイティブスピーカーのコンテンツを見ることです。特にTikTokを活用し、英語勉強用のアカウントを作って自分の興味のある分野を発信している英語話者をフォローしました。単語帳で黙々と勉強するよりもストレスなく続けられました。また、同年代が日常的に使う、教科書には載っていない表現を学べる点も、英語力向上に非常に役立つと感じました。
- **どのような留学生活を送りましたか?**  
平日は英語の授業を受け、学外のイベントにも積極的に参加しました。授業だけでなく、実際に異文化と触れ合うことで、語学力の向上だけでなく、異文化理解も深まりました。休日には友達と他の街へプチ旅行に出かけることもありました。特に印象に残ったのは、ドイツ人の学生や日本以外の国から来た留学生たちがそれぞれ信仰を持っていたことです。私は積極的に様々な宗教の人たちに話しかけ、その考え方や信仰の背景について聞くことができました。これにより、宗教への理解が深まりました。最も親しくしていた友人はイスラム教徒でした。イスラム教ではアルコールを摂取してはいけないことを知っていましたが、私はアルコールを飲むことだけが禁じられていると思っていました。しかし、ある日一緒に食事をしようと買ったスイーツにアルコールが入っており、その友人がアルコールを含む食べ物も食べてはいけないことを教えてくれました。この経験を通じて、宗教上の習慣をより深く理解することができました。
- **留学を通して特に成長したと感じられる点はなんですか?**  
留学を通して、様々な事柄を解決する能力が身についたと感じます。以前は、複雑な書類を提出する際、両親に頼っていたことが多かったのですが、ドイツで滞在許可

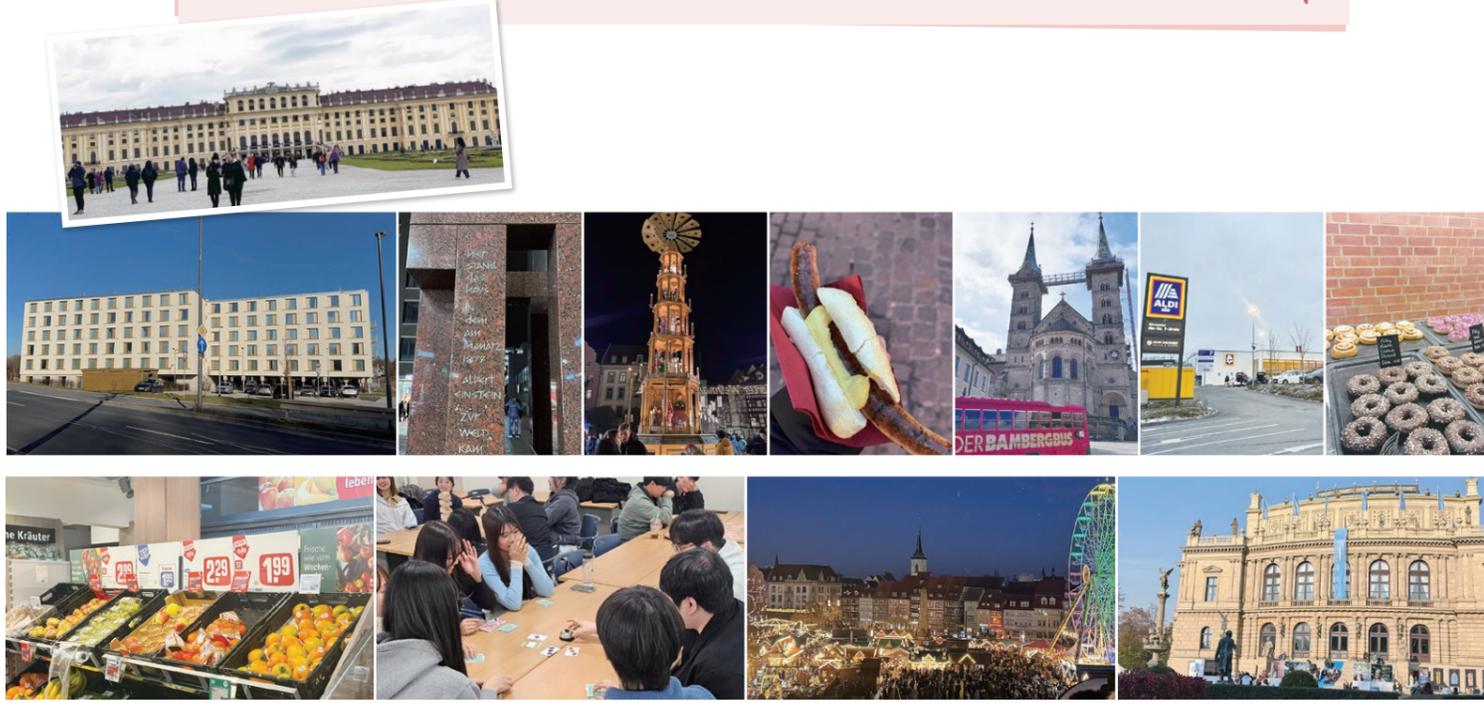


証を取得する際、日本で準備した書類では足りず、現地で追加の書類を取得する必要がありました。分からないことが多く、困りましたが、市役所の職員に質問したり、自分で調べたりして、最終的に2ヶ月後に無事に取得することができました。この経験を通じて、問題を解決する方法や、人にどのように頼るべきかを学び、問題解決力が向上したと実感しています。

● **留学経験が就職活動や進路選択にどのような影響を与えたいと思いますか?**  
この留学経験は、進路選択に大きな影響を与えました。留学前は、大学を卒業したら企業に就職して定年まで働き、たまに旅行に行くことが私の未来だと思っていました。しかし、留学を通して、年齢やバックグラウンドが異なる様々な国の人々と交流する中で、人生には多くの選択肢があることを知りました。ドイツでの留学中に、長年働いていた会社を辞めて、海外の大学で新しい分野を学び直している方と話す機会がありました。これは、私の固定観念を覆し、新卒の就職活動が唯一の道ではないことを知る、非常に刺激的な出会いになりました。

**ADVICE** これから留学する学生に向けてのアドバイス・メッセージ

留学に行く前に、「帰国時にどうなっていたいか」という具体的な目標を立てることをお勧めします。目標を明確にすれば、今取り組むべきことが見えてくるはずです。その目標を指針にして、留学中はぜひ積極的にさまざまなことに挑戦してください。



地球規模の社会課題に取り組む  
リーダー育成プログラム

# 英語+ボランティア留学



フィリピンへの1学期間の留学を通じて、英語のコミュニケーション能力の向上とともに、ボランティア活動への参加により、自主性・積極性・課題解決能力・協調性・異文化理解力などを身につけるプログラムです。

詳しくはこちら



特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 留学先大学で修得した単位およびボランティア活動は、帰国後に本学の単位として認定されます</li> <li>2 マンツーマン授業とグループ授業を組み合わせ、効率的に英語力を向上させることができます</li> <li>3 NGOのもとでボランティア活動に参加し、実践的な経験を積むことができます</li> </ul>
----	---

期間・時期 8月中旬~12月中旬(語学留学12週間+ボランティア5週間)

対象者 全学部・2,3年次生

出願要件 以下の2つの要件を出願時までに満たしていること

- ①GPA (Grade Point Average)  
GPA累計2.3以上が望ましい  
(注意)  
・出願時のGPAを基準としますが、合格後に著しく低下した場合は派遣を中止することがあります。  
・GPAの基準を満たしていない学生は、事前に国際センターに相談してください。
- ②語学要件  
TOEIC® L&R 400点以上、または、「実践英語 (TOEIC対策)」の評価がA以上

※費用は、航空運賃の改定や為替相場の変動により変更になる場合があります。

費用 約100万円および本学授業料(2025年度実績)

奨学金 ●日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)  
(9万円/月)  
※詳細はP.14

選考方法 出願後、書類審査と面接のうえ合格を判定します。

単位認定 留学先で修得した単位およびボランティア活動は、本学の単位として認定することが可能です。

派遣先 語学留学: University of St. La Salle Language Skills Learning Center(フィリピン・バコロド)  
ボランティア: NGO LOOB(フィリピン・イロイロ)

募集人数 10名

出願締切 2026年5月下旬

## 学生体験談

外国語学部英語学科

前山 聖斗 2年次生 2025年度夏・2年次



### なぜ留学しようと思いましたか?

以前から英語を話せるようになりたいと考えており、それと並行してフィリピンの貧困問題にも関心を持っていました。2年生の春に、そのどちらも叶えられる素晴らしいプログラムに出会い参加を決意しました

### 留学のためにどのような準備をしましたか?

出願要件を確認したところ、自分の英語力を証明できるものが何もありませんでした。そこで、1か月間猛勉強してTOEIC®を受験し、要件を満たすことができました。また、一人で1-Chat Loungeに通い続け、英語を話す練習にも取り組みました。

### どのような留学生活を送りましたか? (日々の生活、休日の過ごし方、イベントへの参加、異文化理解への取り組みなど)

初めの3ヶ月間は大学附属の語学学校に通いました。授業はほとんどがマンツーマンだったため、英語を話す機会が非常に多かったです。そこでさまざまな国籍や文化的背景を持つ人たちと出会い、共に生活しました。休日には友人とカフェに行ったり、ゴルフをしたり、観光地を巡ったり、海で泳いだりもしました。こうした日々の生活すべてが英語学習につながったと感じています。人と接する際には、文化の違いに合わせてというより、その違いを受け入れる姿勢を常に大切にしています。相手の文化を尊重し、時には質問を控えることも意識しました。また、「マスカラフェスティバル」というバコロド市の大きな祭りにも参加し、迫力あるパレードを楽しむことができました。

残りの期間は、NGO LOOBのもとでインターンとしてボランティア活動をしました。まず初めにSDGsについて学び、その後、LOOBが支援している貧困地域での活動に参加しました。また、現地での友人との出会いがありました。休日には友人の故郷を訪れる機会もありました。彼は本当に仲良くなり、いろいろなことを話しながら、お互いの文化や価値観を分かち合うことができました。忙しくも充実した日々を送ることができました。

### どのようなボランティアに取り組みましたか?

コミュニティ図書館と呼ばれる場で行われる、LOOBがサポートしている子どもたち向けの活動に何度も参加し、中高生のユースリーダーのサポートをしたり、子どもたちに教育についての話をしたりしました。また、リサイクル商品を作っている人たちの現状を伝える動画を作成したり、現地の高校で日本語や日本の遊びを紹介する授業を行ったり、大学では日本語と日本文化についての授業も担当しました。天候などの影響で参加できなかったボランティア活動もいくつかあり、少し悔しい気持ちもありましたが、それも含めて全てが貴重な経験になりました。

### 留学中に印象に残っている出来事は何ですか?

現地のSanitary Landfill(埋立処分場)を訪れたとき、あまりの状況に本当に言葉を失いました。そこで最も深刻だと感じたのは、プラスチックが分別されていないことによる問題でした。さらに、その地域の人々、特に子どもたちの多くがWaste Picker(ごみ回収労働者)として働いた経験があることにも大きな衝撃を受けました。学校に通えず、親の手伝いとしてゴミを拾い、リサイクルして売るといった生活が、貧困のサイクルを生み続けている現実を肌で感じました。また、現場では強烈な臭いが漂っていて、現地の学生から、その臭いが原因でいじめを受けたり、健康に影響が出ているケースがあると聞きました。

### 留学で得た学びや経験は何ですか?

自分とは違う文化的背景の人と話すことで、自分の中の常識の範囲が変わり、考えの幅が大きく広がりました。さらに、貧困の現場や環境汚染を目の当たりにしたことで、社会問題を「自分ごと」として考える視点や、小さくても行動することの大切さを学びました。環境問題が人々の生活に深く影響していること、そして貧困の連鎖を断ち切る鍵は教育であることに気づきました。それと同時に、厳しい環境に置かれていながらも、笑顔で前向きに生活している人々の姿にも多くのことを教えられました。その姿を見て、「当たり前」は人によって異なり、幸せはお金や環境だけで決まるものではないということ強く実感しました。

### 留学を通して特に成長したと感じられる点はなんですか?

英語力は自分でも驚くほど伸びたと実感しています。さらに、人前で話す機会やホームステイ、多くの子どもたちと関わる経験を通して、コミュニケーション能力も大きく向上しました。もともととてんちゃいで、人前で話すことが苦手だった私にとって、自分の中にあった「隠れた才能」を発見するきっかけにもなりました。今では人前で話すことに抵抗がなくなり、さまざまな文化的背景を持つ人々とも偏見なく良い関係を築けるようになりました。

### 留学経験が就職活動や進路選択にどのような影響を与えていると思いますか?

自分の考えの幅が広がることで、これまで見ていなかった選択肢に気づき、そこへ進む自信が生まれると思います。留学先で出会う人々や環境は、間違いなくこれまでの生活とは異なるものばかりです。そうした新しい環境に身を置くことで、今までになかった考え方や、気づけていなかった自分自身を発見するきっかけになります。私のように隠れた才能に気づくこともあるかもしれません。こうした価値観の変化や新たな発見は自信につながり、人生を確実に良い方向へ導いてくれると信じます。

## ADVICE これから留学する学生に向けてのアドバイス・メッセージ

留学に行くかどうか迷っているなら、私は全員に「行くべき!」と伝えたいです。勇気が...などと言っている場合ではありません。個人的な意見ではありますが、それだけの大金を払ってでも行く価値があると強く感じています。留学で得られるものは、語学力の向上だけではなく、日本にいないだけでは出会えない人々や環境、そして社会の現実を実際に目にすることができます。迷っている時間があるのなら、ぜひ一歩踏み出してみてください。その一歩が、必ず大きな変化につながるはずです。



# 認定留学

学生自ら留学先大学を選択し、出願するプログラムです。国際センターを通した手続きはないため、全ての留学手続きを自分で行うことになります。期間や対象者、出願締切は交換留学に準じますが、本学の授業料に加え、留学先の授業料を含む留学に係る費用はすべて自己負担となります。詳しくは国際センターまで問い合わせてください。

詳しくはこちら



# 奨励金・奨学金

## ①交換留学奨励金

交換留学生として選ばれた学生に対して、本学から貸与する奨励金です。この奨励金は本学卒業と同時に返還不要となりますが、留学を途中で中止したり、本学を退学した場合は返還の義務が生じます。なお、貸与金額は留学出発時の語学力によって決定します。

対象プログラム	交換留学
対象者	交換留学に参加する全学生*
選考	無
金額	語学基準により、10・15・20万円/学期

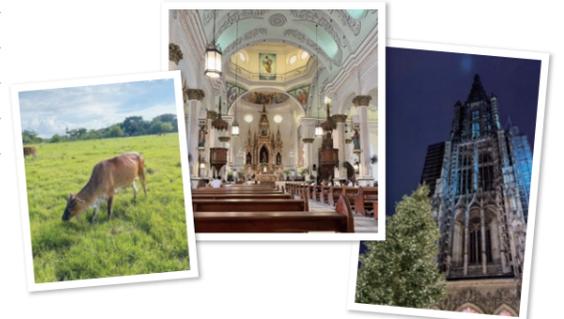
※白井奨励金制度やその他の減免制度(外国人留学生推薦入試および外国人留学生一般入試制度で入学した学生含む)の対象になっている学生は、いずれも本奨励金と併給ができないため、留学出発前にどちらかを選択する必要があります。なお、日本学生支援機構(JASSO)の海外留学支援制度(協定派遣)との併給は可能です。

語学基準	20万円/学期	15万円/学期	10万円/学期
TOEIC® L&R	600点以上	530点以上	選考合格時
TOEFL ITP®	500点以上	470点以上	
Duolingo English Test	85点以上	80点以上	
ドイツ語技能検定試験	3級	4級	
実用フランス語技能検定試験	準2級	3級	
中国語検定試験	3級	4級	
HSK(中国語検定)	3級	2級	
ハングル能力検定試験	準2級	3級	
TOPIK(韓国語能力試験)	4級	3級	

## ②日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)奨学金

日本と諸外国の相互理解・友好親善を促進し、海外留学を通じたグローバル人材の育成を支援することを目的として、留学プログラムを実施する日本の大学に対してJASSOから支給される奨学金です。なお、この奨学金は高等教育の修学支援制度(給付型奨学金)と併せて受給することはできませんが、JASSOの貸与型奨学金との併用は可能です。

対象プログラム	交換留学 英語+ボランティア留学
対象者	日本国籍又は日本への永住が許可されている学生
選考	家計状況および学業成績をもとに総合的に判断
金額	留学する地域により、8・9・11・12万円/月



## ワーキングホリデー

在学中に休学をしてワーキングホリデーに行きたい、あるいは卒業後にワーキングホリデーに行きたいと思ったら、日本ワーキング・ホリデー協会の無料の個別相談会やセミナーに参加してみましょう。制度についての説明や現地での仕事の見つけ方、ランチタイム英会話レッスンなど、様々な無料セミナーをオンラインと対面で開催しています。日本ワーキング・ホリデー協会は、営利目的ではない一般社団法人のため安心して活用できます。

日本ワーキング・ホリデー協会  
WEBサイト



日本は31の国・地域との間で  
ワーキングホリデー制度を  
導入しています!(2026年1月1日現在)

## 日本ワーキング・ホリデー協会 メンバーが受けられるサポート

※メンバー登録料は5,000円(登録は3年間有効)

- カウンセリング(予約制)
- ビザ申請サポート
- 語学学校の手配
- メンバー専用ページの提供
- 上記以外の出発前から到着後までの様々なサポート